

働き方・休み方改革 シンポジウム

参加
無料

2024年 **オンライン開催**

10月29日(火)
13:30~16:30



改正労働基準法の施行から5年半が経過しました。「過労死等の防止のための対策に関する大綱」(令和6年閣議決定)では、令和10年までに週労働時間40時間以上の雇用者のうち、週労働時間60時間以上の雇用者の割合を5%以下、年次有給休暇の取得率を70%以上とすることを目標に掲げています。しかし、令和5年の週労働時間40時間以上の雇用者のうち、週労働時間60時間以上の雇用者の割合は8.4%、令和4年の年次有給休暇取得率は62.1%となっております。

近年では、働き方・休み方改革に取り組む企業も多くなり、

時間外労働の抑制や年次有給休暇の取得率向上だけでなく、「働く場所」や「働く時間」の柔軟化、「選択的週休3日制」などに取り組む企業もみられます。

そうした中で、管理職自身の働き方改革に関する課題や、柔軟な働き方を運用するうえでのマネジメント上の課題に直面している企業も増えてきているのではないのでしょうか。

本シンポジウムでは、学識経験者の基調講演、企業事例などを通じて、管理職の働き方改革や、柔軟な働き方とその効果について考えます。

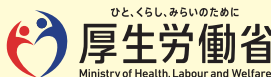
シンポジウム概要

開催日時	2024年10月29日(火) 13:30~16:30
開催方法	オンライン配信
対象	事業主、企業の人事労務担当者、社会保険労務士等
セッション テーマ	①管理職の働き方改革 働き方改革を進めるうえで、管理職の働き方もポイントになります。一般社員だけでなく、管理職の働き方にも着目している企業の取組事例を紹介し、管理職を含むすべての社員にとって働きやすく休みやすい職場を実現するためのポイントについて議論します。 ②柔軟な働き方とその効果 柔軟な働き方がどのような効果をもたらすのか。また、どのような運用上の工夫が必要なのか。働く「時間」「場所」「日数」等の柔軟化を積極的に図っている企業の取組事例を紹介し、制度運用上のポイントや、制度利用者のマネジメント上の工夫について議論します。
定員	1,000名程度
申込期限	2024年10月28日(月) 12:00
申込サイト	https://murc-jimukyoku.smartcore.jp/work-holiday_seminar2024

オンライン
配信



参加申込は
こちらから



※事務局業務は三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が厚生労働省の委託を受けて実施しております。
※申込みの際にご記入いただいた個人情報は事務局にて厳重に管理し、本事業以外での目的では使用いたしません。

令和6年度 働き方・休み方改革 シンポジウム プログラム(予定)

オンライン
配信

時 間	プログラム内容	
13:30~13:35	〈開会挨拶〉	
13:35~13:55	〈基調講演〉 「国際比較からみた日本の大卒ホワイトカラーの働き方と生活の在り方:管理職を対象として」	 東京大学 名誉教授 佐藤 博樹 氏
休憩(5分間)	〈事例発表&パネルディスカッション〉	次の2つのテーマについて、有識者によるテーマの解説、企業による事例紹介、パネルディスカッションを行います。
14:00~15:05	セッション① 管理職の働き方改革	
休憩(10分間)	働き方改革を進めるうえで、管理職の働き方もポイントになります。一般社員だけでなく、管理職の働き方にも着目している企業の取組事例を紹介し、管理職を含むすべての社員にとって働きやすく休みやすい職場を実現するためのポイントについて議論します。 1. テーマ解説 2. 事例発表 株式会社丸井グループ <1000人以上、小売業、金融業> 管理職の働き方の課題把握とディスカッションを通じた検討 株式会社ペンシル <100~299人、情報通信業> 管理職の役割の明確化、仕組みづくりとDXによるマネジメント支援 3. パネルディスカッション	 早稲田大学 商学大学院 教授 小倉 一哉 氏
15:15~16:20	セッション② 柔軟な働き方とその効果	
休憩(10分間)	柔軟な働き方がどのような効果をもたらすのか。また、どのような運用上の工夫が必要なのか。働く「時間」「場所」「日数」等の柔軟化を積極的に図っている企業の取組事例を紹介し、制度運用上のポイントや、制度利用者のマネジメント上の工夫について議論します。 1. テーマ解説 2. 事例発表 アフラック生命保険株式会社 <1000人以上、金融業、保険業> 「時間」と「場所」にとらわれない柔軟な働き方を通じた、組織としてのパフォーマンスの最大化 株式会社中尾清月堂 <30~99人、製造業> 選択的週休3日制等の柔軟な働き方による「働きやすさ」の追求 ~富山の老舗和菓子屋による働き方改革~ 3. パネルディスカッション	 法政大学 キャリアデザイン学部 教授 坂爪 洋美 氏
16:20~16:30	〈総括〉	

開催方法 について

- Zoomウェビナーを使用いたします。
- 事前に専用アプリのインストール (<https://zoom.us/ja/download>) を推奨します。
- セキュリティ上の理由でアプリのインストールができない場合は、ブラウザでのご参加も可能です。
- 接続がご不安な場合は、可能な限り不要なソフトはオフにしてご参加ください。

申込方法 について

- 下記申込サイトにアクセスのうえ、お申し込みください。
- お申し込みいただいた方には、お申込みの際に伺ったメールアドレスへ後日参加方法等の詳細をご案内させていただきます。

参加申込みはこちらから▶ https://murc-jimukyoku.smartcore.jp/work-holiday_seminar2024

申込期限：2024年10月28日(月)12:00



アーカイブ配信 について

- シンポジウム開催後、厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」にてアーカイブ配信を行います。

お問い合わせ先

【厚生労働省委託事業実施機関】三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

働き方・休み方改革シンポジウム事務局(受付担当:天野、北川、長塚)

MAIL: murc-osjimukyoku_8@murc.jp TEL: 03-6733-3438 (平日10:00~17:00)

※恐れ入りますが、電話対応に時間がかかる場合がございます。可能な限りメールにてお問合せ頂きますと幸いです。

※事務局業務は三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が厚生労働省の委託を受けて実施しております。※申込みの際にご記入いただいた個人情報は事務局にて厳重に管理し、本事業以外での目的では使用いたしません。

